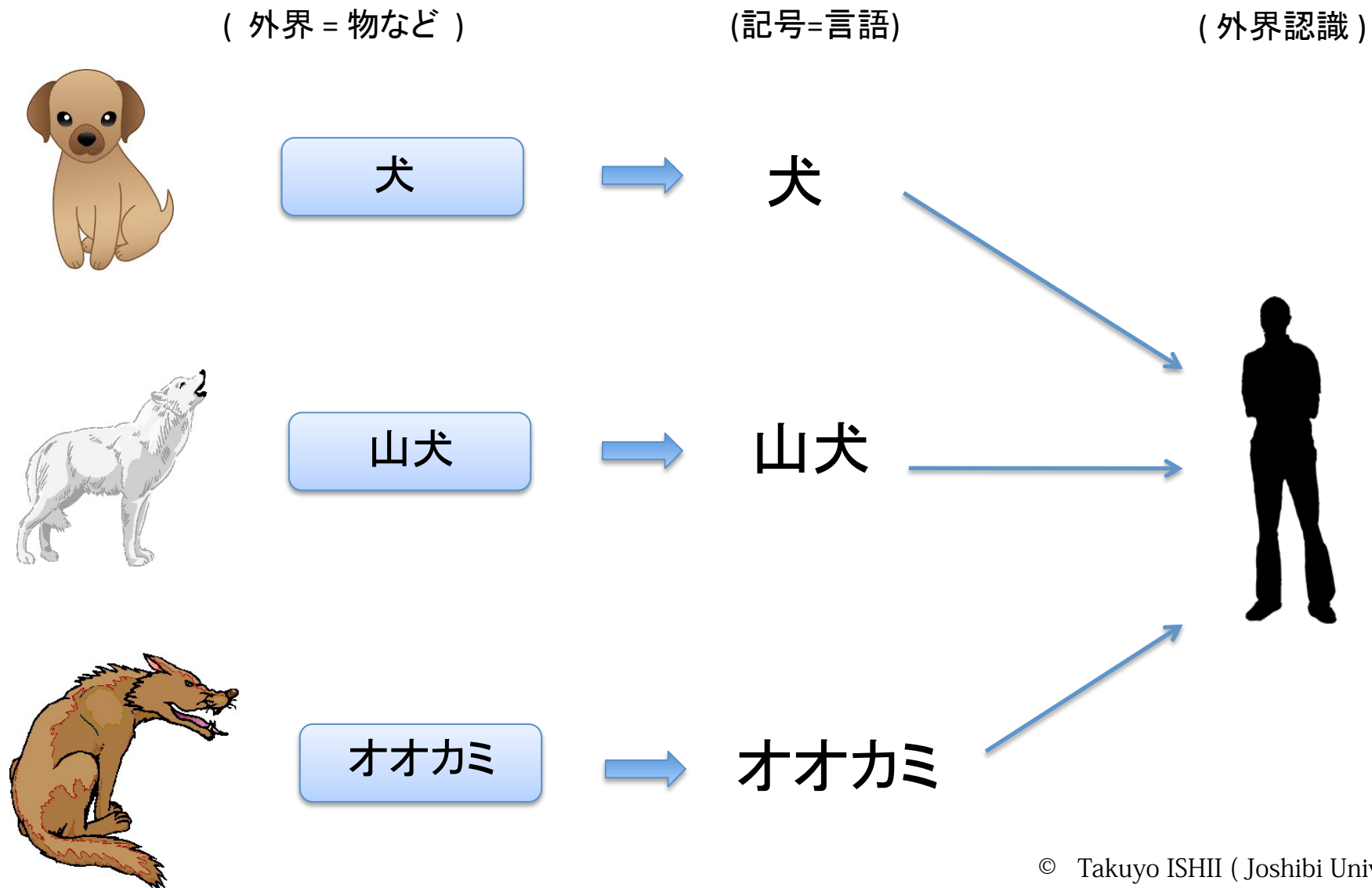


「言語名称目録観」

ソシユール以前の外界認識モデル

最初に物などが存在する。
人は物にラベルをつける。
それによって外界を認識する



「言語論的転回」以後

ソーシャル以後の外界認識モデル，記号論の視点

人の価値観に基づいて本来は〈区分別のない〉外界を記号を用いて〈区分別する〉。そして外界を認識する。

